

Si-R GX500 V01.06 変更内容一覧

□機能追加・改善

No.	項目	追加内容
1	VRF機能	複数の経路表を個別かつ独立して管理して中継を行う。
2	VRRP機能	IPsecHA機能実装に伴い、vrrp advertisement packet を抑止するための track-group 機能、L2SW故障等でVRRPの両系ともActiveにならないよう状態監視機能、を実装する。 channel-groupとbridge-groupを同じ物理インタフェースに紐づけた場合のvrrp運用可能とする。
3	最大値拡張	特定ユーザー向けに、下記サービス容量を拡張する。 IKE v2 : sa-up route上限拡張(4 → 46) スタティック経路数上限拡張(10000→20000)
4	端末接続監視機能	メッシュ構成の動的VPN環境における、SA確立からUPまでの接続性能を改善する
5	QoS	ソフトキューイング実施時に拡張キューイングのキュー選択を可能とする。 自局宛通信の優先制御機能に、IPv6 L2TPv3 over UDP(port 1701) も対応する。
6	NTP	NTPサーバ機能で受信パケットの宛先アドレスが応答パケットの送信元アドレスとして選択されるように改善する
7	TELNET/FTPサーバ機能	telnet-server shutdown もしくは ftp-server shutdown を設定して commit した場合に、次のログが出力されないように改善する。 select: Bad file descriptor
8	NAT	ICMPパケットはNAT+変換対象となっていて、ICMP HEADER の識別子(ID)を TCP/UDP のポート番号と同じように扱ってNAT+変換を行う。このため、設定によってはpingを連続実行した場合には、IDをインクリメントするため、pingが通ったり通らなかつたりする可能性がある。これを防ぐために、変換前のポート番号指定のNAT+設定に限り、ICMPパケットは対象外とする。
9	IPsec機能 動的VPN機能	IPsec SA接続時や動的VPN接続時に名前解決が必要な場合の、DNSサーバへの問い合わせパケットにて、RDフラグをONとする改修を行う。これにより、当該DNSサーバにエントリが無い場合にも上位DNSサーバへの問い合わせが可能となる。

□修正内容

No.	影響範囲	修正内容
1	Si-R GX500 V01.02 Si-R GX500 V01.03 Si-R GX500 V01.05	dvpn disconnect id <ユーザID> コマンドで動的VPNのセッションを切断するとき、ダイナミックトンネルで確立しているセッションのユーザIDを指定しても切断できない。
2	Si-R GX500 V01.02 Si-R GX500 V01.03 Si-R GX500 V01.05	PPPTトンネル(USBモデム)でNAT廃棄ログが出力されない。
3	Si-R GX500 V01.00 Si-R GX500 V01.01 Si-R GX500 V01.02 Si-R GX500 V01.03 Si-R GX500 V01.05	コマンドシンタックス不備の改修
4	Si-R GX500 V01.00 Si-R GX500 V01.01 Si-R GX500 V01.02 Si-R GX500 V01.03 Si-R GX500 V01.05	60秒間に1000回以上TELNET接続された場合に、TELNET接続を受け付けなくなる(FTP接続も同様)
5	Si-R GX500 V01.01 Si-R GX500 V01.02 Si-R GX500 V01.03 Si-R GX500 V01.05	NAT機能において、outside dest設定でFTP(PASSIVE)中継するとデータコネクションが確立できない
6	Si-R GX500 V01.00 Si-R GX500 V01.01 Si-R GX500 V01.02 Si-R GX500 V01.03 Si-R GX500 V01.05	サポートしていないMPLS機能のMIBが取得される
7	Si-R GX500 V01.00 Si-R GX500 V01.01 Si-R GX500 V01.02 Si-R GX500 V01.03 Si-R GX500 V01.05	証明書要求メッセージに改行が含まれていない。PEM形式のメッセージは64文字毎の改行が必要(RFC1421)

8	Si-R GX500 V01.00 Si-R GX500 V01.01 Si-R GX500 V01.02 Si-R GX500 V01.03 Si-R GX500 V01.05	pre-shared-keyのkey-id設定が暗号化されない
9	Si-R GX500 V01.02 Si-R GX500 V01.03 Si-R GX500 V01.05	DVPNサーバから通知されたPSKが使用できない
10	Si-R GX500 V01.00 Si-R GX500 V01.01 Si-R GX500 V01.02 Si-R GX500 V01.03 Si-R GX500 V01.05	受信したフラグメントパケットのリアセンブルに失敗して、該当パケットが正常に疎通なくなる場合がある(IPsecパケットの場合は認証エラーにより破棄する)